

『アジア・アフリカ研究』(季刊)

総目次

Index: The Quarterly Bulletin

『アジア・アフリカ研究』(季刊)

(1986年4月通巻300号～2007年第46巻第4号通巻382号)

Quarterly Bulletin of Third World Studies

(Vol.26 No.4, 1986- Vol.46 No.4, 2006)

特定非営利活動法人(NPO 法人)アジア・アフリカ研究所

1986年 4月号 (No. 300) (季刊)

特集：発展途上国における社会経済構造の変化

金鉱開発以前の南アフリカにおける黒人出稼ぎ労働

19世紀初めから1890年まで 奥本 栄一

A S E A N諸国の経済的諸問題

都市と農村の格差をめぐって 藤田 和子

現代ラテン・アメリカにおける産業構造の変化

農業 製造業の関係を中心にして 徳永 俊明

紹介

発展途上世界における資本主義の展望 (討論)

書評

小山田隆著『国際法と基本的人権・インド亜大陸における

人権保障問題を中心に』 曾我 英雄

紹介

発展途上諸国の社会経済構造の発展 ビクター・シェイニス

アナトーリ・エリヤノフ

資料

日本の経済協力、資本輸出に関する文献目録 (1960 ~ 75年分)

その2 アジア・アフリカ研究所経済研究会

1986年 夏季号 (No. 301)

特集：1980年代前半のA A L A情勢 ()

その視角と特徴

1980年代前半の朝鮮半島 文 京沫

1980年代前半の中東情勢とその特徴 岡倉 徹志

ラテン・アメリカの<経済危機>への 視角 徳永 俊明

書評

許滌新書『許滌新経済文選』(1980年)を読む

現在の中国経済の課題をみきわめるために 堀中 浩

フィリピンにおける政治的、経済的危機を操るもの

“Development Debacle; by Walden Bello et al” に関して . 和田 幸子

紹介

アフリカ諸国の経済問題 V.ゴンチャロフ

アフリカ：米帝国主義策の展開 V.ヴァシシルコフ

資料

日本の経済協力、資本輸出に関する文献目録（1960～75年分）

その3・・・アジア・アフリカ研究所経済研究会

1986年 秋季号（No.302）

特集：今日の社会主義

現状と模索

コメコン諸国・途上諸国間の技術移転・・・・・・・・・・ 玉木 令仁

ソ連経済の発展と生産配置 アジア地域を中心に・・・・・・・・ 木村 英亮

ホーチミンの解放の思想と今日的意味

『社会主義』ペレストロイカについての考察・・・・・・・・ 斉藤 玄

黄土高原治水治水にみる中国小農制のあり方（上）・・・・・・・・ 阿部 治平

経済利害は統一しうるのか？

「シティーと帝国」論争をめぐって・・・・・・・・・・ 竹内 幸雄

ラテン・アメリカにおける軍事政権の一考察

ペルーのペラスコ政権の革新的性格とその限界・・・・・・・・ 徳永 俊明

書評

ラテン・アメリカの切り開かれた血脈

E.ガレアーノ『収穫された大地 ラテンアメリカ500年』 松下 洵

1987年 冬季号（No.303）

特集：発展途上国と国際金融問題

国際金融市場と途上国債務累積危機

国際過剰資本と対途上国融資のPrivatization・・・・・・・・ 奥田 宏司

発展途上国の累積債務問題と世界銀行グループ・・・・・・・・ 吉川 久治

アフリカの経済情勢と累積債務問題（上）

85年のナイロビ・シンポジウムの紹介・・・・・・・・ 今宮 謙二

寄稿

対外債務と経済変容

トルコ、エジプト、アルジェリアにおける事例 ・カレン・ファイファー

国際石油産業の構造変化（ ）・・・・・・・・・・ 唐沢 敬

紹介

西ベンガル州：工業化のレビュー・・・・・・・・・・ B.ブラサント

1987年 春季号（No.304）

特集：1980年代前半のAALA情勢（ ）

その視角と特徴

低水準戦争戦略 80年代アメリカの第三世界戦略 平井 文子
1980年代前半の中国 桜井 明治

ラテンアメリカ：80年代の転換点から

中米危機と民政移管についてのノート 松下 洵
沖縄をめぐる実践的・理論的問題

安保条約廃棄と沖縄問題の関係 牧瀬 恒二

書評論文

マルクスの「アジア社会論」 河合 恒生

書評

辻忠夫著『国家と世界経済』 柴田 政利

上田和夫著『ユダヤ人』 巢山 靖司

紹介

ホセ・Ma・シソン氏が語る現代フィリピンにおける

政治・経済状況ソビエトとラテン・アメリカ ロマン・ゴレムイキン
K.ハチャトゥーフ

1987年 夏季号 (No. 305)

特集：東南アジア政治経済論

東南アジアの工業化と労働市場をめぐる争点

渡辺利夫氏と原洋之介氏の議論を中心にして 田坂 敏雄

資本主義的経済発展のもとでのマレーシア農業 森井 淳吉

フィリピンにおける不安定就業者層の創出 和田 幸子

東南アジアの開発と住民の健康 鴨脚 光増

紹介

フィリピンのピープル・パワーに関する

ランドルフ・S・デヴィド氏の二つのノート

. 涙なき革命

. ピープル・パワープロジェクト ランドルフ.S.デヴィド

黄土高原治山治水にみる中国小農制のあり方(下) 阿部 治平

研究ノート

民族自決権について(上) レーニンとスターリン 中野 洋一

1987年 秋季号 (No. 306)

特集：今日における第三世界の“政治”

80年代の非同盟運動 岡倉古志郎

南太平洋の非核化 杉江 栄一

「権威主義体制」についてのノート

最近の韓国での議論を中心に 文 京洙

寄稿

市民社会を支配する軍事社会

バングラデシュの事例 B.K.ジャハンギール

研究ノート

民族自決権について(下) レーニンとスターリン 中野 洋一

紹介

チェに関する論文をめぐって(討論)

チェ・ゲバラの思想より 「ラテンアメリカの予測」 リカルド・サンペドロ

誰がピノチェトを必要としているか オルガ・プロセルコバ

1988年・第28巻

第1号(No.307)

特集：第三世界と国際法

第三世界の国家テロと国際法 松本 祥志

国際社会における力の支配と法の支配

国際司法裁判所のニカラグア事件判決をめぐって 松井 芳郎

南アの「非植民地化」に向けて

法的アプローチの新たな展開 桐山 孝信

“人民”の国際法的地位()

アントニオ・カッセーゼ教授の学説 曾我 英雄

書評

曾我英雄著『自決権の理論と現実』 家 正治

紹介

ミンダナオにおける政治犯拘留

経済発展の40年

第5回インド社会学者セミナー シュリダラン

『アジア・アフリカ研究』総目次(第26巻第1号~第27巻第4号)

第2号(No.308)

日米パートナーシップのカナメ・沖縄

米日政府の政策と、その歴史的な経過 牧瀬 恒二

ブラジルにおける軍事独裁政権の成立と崩壊 徳永 良明

論争紹介

韓国資本主義論争()

韓国社会認識と社会科学

「韓国資本主義論争」について 鄭 章淵

現代韓国社会の性格と発展段階に関する研究

韓国資本主義の性格をめぐる従属理論批判 朴 玄採

体験記

大学生の第三世界体験

ゼミのフィリピン修学旅行報告 徳永 俊明

書評

堀中浩著『国際貿易の政治経済学』 辻 忠夫

紹介

I M F ・世界銀行戦略の帰結 サンジャワ・バル

第3号 (No. 309)

マルコス体制の成立と崩壊 土生 長穂

1894年のグレン・グレイ法とケイプ植民地

におけるアフリカ人政策 () 奥本 栄一

世界資本主義確立期の近代イギリス帝国主義・

オスマン帝国関係史の研究方法の模索 () 坂山 高朗

論争紹介

韓国資本主義論争 ()

韓国資本主義の性格について

国家独占資本主義論について 李 大根

書評

毛利良一著『国際債務危機の経済学』 吉川 久治

エリザベス・ブルゴス著『私の名はリゴベルタ・メンチュウ』 中川 功

紹介

東南アジアの政治と軍事 P.N.アピナレス

第4号 (No. 310)

解放の神学 澄田 健一郎

1894年のグレン・グレイ法とケイプ植民地

におけるアフリカ人政策 () 奥本 栄一

論争紹介

韓国資本主義論争 ()

植民地反封建社会論の争点 安 秉直

文献紹介

J.セnder/S.スミス著『アフリカにおける資本主義の発展』(1) 西村 涼子
書評

スーザン・ストレンジ著『カジノ資本主義
国際金融恐慌の政治経済学』(1988刊)・堀中 浩

紹介

『世界経済 1988年4月号』・・・・・・・・中国世界経済学会他
さらに続くキャッチボール・・・・・・・・サラ・ミレス

1989年・第29巻

第1号(No.311)

特集：第三世界における工業化

「NIES」その資本主義発展像・・・・・・・・鄭 章淵
ブラジルの「新興工業国」化について・・・・・・・・徳永 俊明

書評

『アジア新工業化の展望』を読んで・・・・・・・・炭谷 昭子
Aihwa Ong, "Spirits of Resistance and Capitalist Discipline
Factory Women in Malaysia"・・・・・・・・藤田 和子

紹介

韓国資本主義と農業問題の性格・・・・・・・・ソ・イルウ
民族問題への接近法・・・・・・・・中野 洋一

文献紹介

J.セnder/S.スミス著『アフリカにおける資本主義の発展』(2) 西村 涼子
紹介

1970年代、80年代のアメリカ・エジプト関係・・・・・・・・V.イエヒーモフ

第2号(No.312)

(江口朴郎氏を偲んで) 学術会議の江口さん・・・・・・・・岡倉古志郎
江口さんとアジア・アフリカ研究・・・・・・・・犬丸 義一
江口先生とはこんな先生であった・・・・・・・・小谷 崇
江口先生を偲んで・・・・・・・・藤田 和子

特集：今日の第三世界における政治と宗教

解放の神学に関する一考察・・・・・・・・後藤 政子
世界観闘争のアリーナの変容
イデオロギーとしてのイスラームをめぐって・・・・・・・・小林 達夫

書評

フィリップ・ベリマン『解放神学とラテンアメリカ』・・・・・・・・澄田 健一郎

軍政下チリ社会の変化	高橋 正明
多様性のなかの国家建設 ナイジェリアの事例を中心に	戸田 真紀子
研究ノート	
第三世界における国家研究についての準備ノート(1)	
C. Y. Thomas の議論から	松下 洵

第3号 (No. 313)

小特集：今、ベトナムを考える

最近のベトナムの改革をめぐって	古田 元夫
文化大革命初期におけるベトナム・中国関係	
1960～68年の新越華報を中心に	伊藤 正子
日本におけるベトナム史研究の総括と展望	高田 洋子
(江口朴郎氏を偲んで [続])	
江口さんのこと	岡部 広治
江口セミナーで学んで	佐々木 太郎
サラエヴォの案内人	文 京洙

文献紹介

J. センダー/S. スミス著 『アフリカにおける資本主義の発展』(3) 西村 涼子

書評

森野勝好著 『発展途上国の工業化

インドにおける工作機械工業の発展』岡野 内正

紹介

マンガラプス外相が語るフィリピンの外交政策 R. マングラプス

第4号 (No. 314)

中華人民共和国の40年 経過と問題 小杉 修二

朝鮮の建国と分断(上) ナショナリズムの展開を中心に 岩田 功吉

討論

民族論 中野論文をめぐって 河合 恒生

書評

田坂敏雄編著 『東南アジアの開発と労働者形成』 木村 宏恒

土生長穂・河合恒生編 『第三世界の開発独裁』 中野 洋一

R. S. カリヤンタ著 『フィリピンの貧困』 久保 祐輔

体験記

タイで出会った人々 ゼミ修学旅行の報告 伊藤里枝子

紹介

フィリピン及びベトナムに於ける外国基地相互撤去

その戦略的意味あい(上)・・・・・・・・・・・・・・・・ S.R.シャロム

1990年・第30巻

第1号(No.315)

アジア・アフリカ研究所創立30周年記念特集：転換期のアジア

A S E A N論・・・・・・・・・・・・・・・・ 木村 宏恒

孤立深めるビルマ軍事政権・・・・・・・・ 長岡 昇

89年民主運動と中国の老百姓・・・・・・・・ 阿部 治平

南北戦争をめぐって・・・・・・・・ 堀中 浩

書評

涌井秀行著『アジアの工業化と韓国資本主義』・・・・・・・・ 徐 正根

紹介

キリスト教の社会参興 1970年代を中心に・・・・・・・・ 宋 建鎬

『アジア・アフリカ研究』年間総目次(第29巻第1号~第4号)

第2号(No.316)

アジア・アフリカ研究所創立30周年記念特集：第三世界論再考

アジア研究方法論への試論・・・・・・・・ 和田 幸子

自力更正論再考・・・・・・・・ 河合 恒生

朝鮮の建国と分断(下)・・・・・・・・ 岩田 功吉

フィリピン農村の貧困と民衆・・・・・・・・ 久保 祐輔

書評

土生長穂編『アジアの行方・日本の行方』・・・・・・・・ 後藤 秀典

紹介

農村における人民の組織と参加・・・・・・・・マリアン・アンヘリカ・ファウネ

第3号(No.317)

アジア・アフリカ研究所創立30周年記念特集

アジアの公害

フィリピン・レイテ島の開発・・・・・・・・ 小島 延夫

マレーシアARE事件・・・・・・・・ 松本 和代

紹介

フィリピンにおける生態系危機の経済的原因・・・・・・・・ F A R M D E V

スリランカの民族と社会

<ライオン>と<虎>の民族紛争・・・・・・・・ 藤山正二郎

スリランカの土地制度の史的概観と

19世紀初期のイギリスの土地政策・・・・・・・・・・末永 洋一

討論

宗教、エスニシティーおよび多文化に

関する横断的文化理解・・・・・・・・・・中村 平治

書評

萩原遼著『ソウルと平壤』・・・・・・・・・・鈴木 公一

森井淳吉著『東南アジアの経済発展と農業』・・・・・・・・土生 長穂

鷲見一夫著『ODA援助の現実』・・・・・・・・・・中野 洋一

北原淳著『タイの農村社会論』・・・・・・・・・・森井 淳吉

第4号 (No. 318)

アジア・アフリカ研究所創立30周年記念特集：アフリカの諸問題

アフリカの独立はどのように日本に伝えられたか・・・・・・・・川端 正久

サハラ以南アフリカ諸国の対外債務問題(1)・・・・・・・・吉川 久治

崩壊への道たどるアパルトヘイト体制

南ア人種差別の構図と問題点 (続)・・・・・・・・奥野 保男

西アフリカ植民地政策史研究の動向

自著『イギリス自由貿易帝国主義』をめぐって・・・・・・・・竹内 幸雄

開発援助NGOの展開

OXFAMの事例、1942-1959年・・・・・・・・岡野内 正

書評

文京洙・鄭章淵著『現代韓国への視点』・・・・・・・・炭谷 昭子

紹介

自立への計画化 インド西ベンガル州の経験から・・・・・・・・

1991年・第31巻

第1号 (No. 319)

アジア・アフリカ研究所創立30周年記念特集：低強度紛争と中米

「低強度紛争」戦略と中米・・・・・・・・・・徳永 良明

エルサルバドル・紛争のスケッチ・・・・・・・・イレーネ・サンチェス

グアテマラにおける支配と闘争・・・・・・・・Ma.テレサ・コエジヨ

ロランド・ドゥアルテ

中米のミリタリスモと民主主義

グアテマラの事例・・・・・・・・マグダレナ・エルナンデス

試練の時を迎えた社会主義キューバ・・・・・・・・岡 知和

ブッシュ政権のラテン・アメリカ経済戦略

債務削減・自由貿易・産業民営化 高橋 雄治

サハラ以南アフリカ諸国の対外債務問題(2) 吉川 久治

書評

パスク・ポンパイチット著 田中紀子訳

『マッサージ・ガール タイの経済開発と社会変化』

(同文館 1990年) . . . 世登 和美

『アジア・アフリカ研究』総目次(第30巻第1号~第4号)

第2号(No.320)

アジア・アフリカ研究所創立30周年記念特集:湾岸戦争

湾岸戦争とアメリカの世界戦略 増田 正人

湾岸戦争と国際法 曾我 英雄

湾岸戦争と湾岸石油

世界経済と石油低価格構造との関連で 唐沢 敬

現代世界の危機とラテン・アメリカの社会科学

. パブロ・ゴンザレス・カサノバ

ラテンアメリカのインディオの闘い リゴベルタ・メンチャー

紹介

ラテンアメリカ研究者国際会議・最終宣言

書評

西口章雄・浜口恒夫編『新版インド経済』 堀中 浩

土生長穂編『21世紀の第三世界』 北田 芳治

第3号(No.321)

激動する世界とアメリカ 川本 謙一

日本の生産システムと新国際分業 ホフマン=カプリンスキーの

「システモ・ファクチュア」概念の検討 田中 祐二

紹介

グアテマラにおける抵抗 ハビエル・グリアラン

(宮島茂雄訳)

書評

古田元夫著『歴史としてのベトナム戦争』 岩月 純一

文献紹介

毎日新聞社社会部『ODAはどう使われているか 国際援助ビジネス』

. 河合 恒生

デイヴィッド・プライス『ブルドーザーが来る前に』・・・・・・ 河合 恒生

第4号 (No. 3 2 2)

特集：転換期の韓国と韓国論

韓国社会と市民文化・・・・・・ 文 京洙

韓国学生運動における「危機論」をめぐって・・・・・・ 仁科 健一

愛媛県企業の韓国進出実態調査からみた韓国経済の問題点・・・・ 中嶋 慎治

韓国モデルに直面するラテンアメリカ

・・・・アルフレド・ロメロ・カスティーリャ

ある社会主義開発モデルの現実

「刷新」ベトナム経済の現状を考える・・・・・・ 藤田 和子

1992年・第32巻

第1号 (No. 3 2 3)

1970・80年代の世界資本主義経済の展開

先進資本主義国と発展途上諸国の動向分析・・・・・・ 中野 洋一

紹介

サンディニスタ革命政権の経済政策

(1979～1989年)・・・・・・ロベルト・グティエレス

(中川功訳)

書評

古田元夫著『ベトナム人共産主義者の民族政策史

革命の中のエスニシティ』・・・・・・ 鈴木 千鶴子

『アジア・アフリカ研究』総目次(第31巻第1号～第4号)

第2号 (No. 3 2 4)

東アジア協力計画 マレーシアの見解・・・・・・カルロス・ウスカンガ

韓国の社会経済構造と「構造改革」・・・・・・ 炭谷 昭子

模索するベトナム 第5次五カ年経済計画期(1991-95)

に入ったベトナムに関する議論からの考察(上)・・・・・・ 鈴木千鶴子

マルクス・エンゲルスとnationalism(上)・・・・・・ 巢山 靖司

書評

ガブリエル・コルコ著、岡崎維徳訳

「第三世界との対決 アメリカ対外戦略の論理と行動」・・・・ 藤田 俊彦

第3号 (No. 3 2 5)

模索するベトナム 第5次五カ年経済計画 (1991 - 95)

に入ったベトナムに関する議論からの考察 (下) 鈴木千鶴子

研究動向

キューバ・ミサイル危機研究の新段階 岡 知和

資料

最近のキューバ事情：カストロ演説：1992年9月5日 岡 知和訳

イスラエルの平和運動に関するNGO資料：

アビ・ナタン事件 岡野内恵理子訳

第4号 (No. 3 2 6)

特集：国際労働力移動の諸問題

イギリスにおけるアラブ人のSEGREGATION 田島 康弘

南アフリカ諸国の国際移民政策をめぐる諸問題 落合 雄彦

論文

非常時の第三段階に入ったキューバー 新藤 通弘

1993年・第33巻

第1号 (No. 3 2 7)

多国籍企業と雇用

特定輸出加工区の比較研究を中心に (1) 藤田 和子

ハノイ市及びホーチミン市にみる医療援助の一考察

1993年2月及び4月の訪越調査から 鈴木千鶴子

研究ノート

持続可能な発展と地球環境問題

一世界市民の人権問題を視角に据えて一 田中 祐二

イラク経済体制論ノート (上) 岡野内 正

第2号 (No. 3 2 8号)

イラン革命における宗教と民族 松尾 光喜

International division of Labor and Female workers

Export Processing Zones (国際分業と輸出加工区における女性労働者)

. FUJITA A. KAZUKO 藤田 和子

第3号 (No. 3 2 9)

論文

パレスチナ暫定自治協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・平井 文子
資料紹介

国際的誘拐論争—マチャイン事件判決をめぐって・・・・・・・・曾我 英雄
翻訳

引き裂かれた国ニカラグラ —『ラ・プレンサ』とチャモロの遺したもの—
パトリシア・ティラーエドミステン
英語で世界を読む会 訳

第4号 (No. 330)

論文

発展途上国と国際通貨制度改革(1)・・・・・・・・吉川 久治
International Trade of the Primary Commodities and the Environmental
Problems (一次産品貿易と環境問題 東南アジアの熱帯木材貿易を中心に)
・・・・・・・・Shunji MATSUOKA 松岡俊二

動向

ドイモイの定着と新たな試練
ベトナム共産党全国代表者会議開催・・・・・・・・古田 元夫

書評

大串和雄著『軍と革命 ペルー軍事政権の研究』・・・・・・・・河合 恒生

1994年・第34巻

第1号 (No. 331)

論文

「南北問題」における盲点
発展途上国の武器貿易と貧困・・・・・・・・中野 洋一
革命勝利最大の危機を迎えたキューバ
空想的社会主義から現実的社会主義へ・・・・・・・・新藤 通弘
『アジア・アフリカ研究』総目次(第33巻第1号~第4号)

第2号 (No. 332)

論文

タラーク離婚の渉外的効力・・・・・・・・大村 芳昭
Mexico-Japan Relations vis-a'-vis NAFTA
(メキシコ 日本関係とNAFTA)・Carlos Uscanga カルロス・ウスタング

翻訳

引き裂かれた国ニカラグラ 『ラ・プレンサ』とチャモロの遺したもの (2)

・・・・・・・・パトリシア・テイラー・エドミステン
英語で世界を読む会 訳

第3号 (No. 333)

論文

システモファクチャ論と多国籍企業の途上国立地

東南アジア = N I E s 化の現実を踏まえて (上)・・・・・・・・小林 世治
人際家族法研究の課題・・・・・・・・大村 芳昭

書評

萩原遼『朝鮮戦争・金日成とマッカサーの陰謀』・・・・・・・・桜井 浩

翻訳

引き裂かれた国ニカラグラ 『ラ・プレンサ』とチャモロの遺したもの (2)
・・・・・・・・パトリシア・テイラー・エドミステン
英語で世界を読む会 訳

第4号 (No. 334)

論文

インドネシアにおける開発と労働問題・・・・・・・・宮本 謙介
多国籍企業と子どもたちの労働

フィリピンの衣料産業の事例についての覚書・・・・・・・・伊藤里枝子

動向

日朝関係史研究の現状について

昨今の「反日嫌韓」論を踏まえて・・・・・・・・南雲 和夫

翻訳

引き裂かれた国ニカラグラ 『ラ・プレンサ』とチャロモの遺したもの (3)
・・・・・・・・パトリシア・テイラー・エドミステン
英語で世界を読む会 訳

1995年・第35巻

第1号 (No. 335)

特集：キューバ・シンポジウム

キューバ・シンポ参加記・・・・・・・・小林和弘/小林 誠/河合恒生/新藤通弘
玉木令仁/藤田和子/水島多喜男

今日のラテンアメリカ農業の外観

その変容と危機・・・・・・・・小林 和弘

翻訳

不平等への援助

フィリピン・ジェネラル・サントス市開発プロジェクト批判

・・・・・・・・・・ジョン・P・マクアンドリュー

(青井知恵訳)

『アジア・アフリカ研究』総目次(第34巻第1号~第4号)

第2号(No.336)

特集:キューバ・シンポジウム(続)

今日のマルクス主義・・・・・・・・・・ロベルト・モンテシーノス

(玉木令仁訳)

論文

中国における直接投資導入のマクロ的効果分析

4 経済特区と14 開放都市を中心として・・・・・・・・・・呉 泰憲

研究ノート

ルワンダ内戦とその背景・・・・・・・・・・西村 涼子

インド・インドネシア人際家族法の沿革・・・・・・・・・・大村 芳昭

書評

上条勇『民族と民族問題の社会思想史

オットー・パウアー民族理論の再評価』・・・・・・・・・・中野 洋一

第3号(No.337)

時評

キューバは生きている・・・・・・・・・・河合 恒生

経済制裁解除後のベトナム事情

1994年8月の調査報告・・・・・・・・・・鈴木千鶴子

書評

高懸雄治『ドル体制とNAFTA〔中枢=周辺〕関係の現代的構図』

・・・・・・・・・・新藤 通弘

第4号(No.338)

論文

インド国家資本主義再考

アジアの解放50年をふりかえって・・・・・・・・・・堀中 浩

韓国民主化の一考察 金鐘泌を軸にして・・・・・・・・・・炭谷 昭子

研究ノート

アリー・シャリアティ研究ノート・・・・・・・・・・松尾 光喜

1996年・第36巻

第1号 (No. 339)

シンポジウム

中国情勢をめぐって・・・(発言者) 犬丸義一/北田芳治/小林尚朗/新藤通弘
炭谷昭子/中尾俊彦/中島慎治/藤田和子/吉川久治
輪湖利彦(司会) 河合恒生

論文

タイにおける都市と農村の関係がもたらす環境への影響
・・・・・・・・・・ 林 良嗣・中澤菜穂子

システモファクチャ論と多国籍企業の途上国立地
東アジア=NIE Sの現実を踏まえて (中) ・・・・・・・・ 小林 世治

研究ノート

北欧多国籍企業研究の一視角・・・・・・・・・・・・・・・・ 岡野内 正
『アジア・アフリカ研究』総目次(第35巻第1号~第4号)

第2号 (No. 340)

特集: 変化するメキシコ

サリナス政権における開発: 独創的な神話
・・・・・・・・ピクトル・ロペス・ヴィジャファーニエ
ナディア・オリヴァレス・ロサーノ
松下 洵

90年代メキシコの政治研究動向(1)
~現代メキシコの体制移行に関する議論~・・・・・・・・ 松下 洵

紹介

サパティスタとは何者か・・・・・・・・・・・・・・・・ 河合 恒生

論文

多国籍企業と雇用
特定輸出加工区の比較研究を中心に(2): 原型シャノン・・・藤田 和子

研究ノート

開発独裁肯定論への疑問・・・・・・・・・・・・・・・・ 炭谷 昭子

第3号 (No. 341)

論文

発展途上国と国際通貨制度改革(2)・・・・・・・・ 吉川 久治
開発と女性/ジェンダーについての一考察(上)・・・・・・・・ 平井 文子

研究ノート

「持続可能型開発」への条件・・・・・・・・・・・・・ 和田 幸子

書評

武者小路公秀『転換期の国際政治』・・・・・・・・・・・・・ 河合 恒生

第4号 (No. 342)

調査報告

1995年度対越「草の根無償資金協力」にみる

<ベトナムの社会開発と国際協力> (上)・・・・・・・・・・・・・ 鈴木千鶴子

資料

キューバ外国投資法について・・・・・・・・・・・・・ 新藤 通弘

キューバ共和国法律77号外国投資法

翻訳

ロシア人はなぜ死に急ぐ? 死亡率の破局的悪化とその周辺

・・・・・・・・・・・・・ ジョレス・A・メドページェフ

メキシコ経済とNAFTA

ユートピアの向こう側・・・・・・・・・・・・・ カルロス・ウスカンガ

1997年・第37巻

第1号 (No. 343)

論文

インドネシアの労働争議: 1996年・・・・・・・・・・・・・ 宮本 謙介

調査報告

1995年度対越「草の根無償資金協力」にみる

<ベトナムの社会開発と国際協力> (下)・・・・・・・・・・・・・ 鈴木千鶴子

「香港の返還」について考える・・・・・・・・・・・・・ 森野 勝好

『アジア・アフリカ研究』総目次(第36巻第1号~第4号)

第2号 (No. 344)

論文

もうひとつのイスラム復興主義 アブドル・カリーム・ソロウシュ

イランにおけるイスラム型民主主義への模索・・・・・・・・・・・・・ 松尾 光喜

「貧困」概念をめぐって・・・・・・・・・・・・・ 太田 和宏

アジアの工作機械生産と「技術移転」問題・・・・・・・・・・・・・ 森野 勝好

第3号 (No. 345)

論文

経済改革路線を確認したキューバ共産党第5回大会・・・・・・・・新藤 通弘

台湾の輸出加工区における多国籍企業と雇用

工業化政策との関連において・・・・・・・・藤田 和子

開発と女性/ジェンダーについての一考察(下)・・・・・・・・平井 文子

翻訳

新自由主義のパラダイムを超えて

持続可能な人民的発展・・・・・・・・デビッド・バーキン

河合 恒生訳

韓国社会の貧困と福祉政策・・・・・・・・李世 寧

織原 泰訳

第4号(No.346)

特集:キューバ・シンポジウム(1)

第2回アジア・アフリカ研究所=キューバ・アジア・オセアニア研究所

共催シンポジウムへの参加をめぐって・・・・・・・・

Fifty Years after Bretton Woods and Developing Countries

・・・・・・・・YOSHIKAWA Kyuji(吉川 久治)

“Bigbang” of Finance in Japan

・・・・・・・・KOTANI Takashi(小谷 崇)

Women in Development (WID)/Gender and Development (GAD)

・・・・・・・・HIRAI Fumiko(平井 文子)

Vietnam in Transition to a Market Economy

・・・・・・・・FUJITA A. Kazuko(藤田 和子)

韓国とその経済開発モデル・・・・・・・・ホセ・アリオサ・ペレス

(河合恒生訳)

ドイモイ(刷新):思考の転換と経済改革・・・・・・・・ヘスス・アイセ・ソトロンゴ

(岡部廣治訳)

論文

「NIEs」としての韓国資本主義・・・・・・・・鄭 章淵

1998年・第38巻

第1号(No.347)

特集:キューバ・シンポジウム(2)

経済のグローバリゼーション:理念と現実

・・・・・・・・ホアキン・フェルナンデス・ヌーニェス

(新藤通弘訳)

現在の国際関係におけるラテンアメリカとアジア

・・・・・・・・・・タニア・ガルシア・ロレンソ

(希代統・新藤通弘訳)

日本の金融システム・・・・・・・・・・エルダ・モリーナ・ディアス

(山中道子訳)

キューバの経済改革 その結果と将来展望(1)・・・・・・・・金融調査研究所

ハバナ・キューバ1997年(吉川久治訳)

論文

民族教育にみる中国朝鮮族

揺れ動くアイデンティティの記録・・・・・・・・・・鄭 雅英

『アジア・アフリカ研究』総目次(第37巻第1号~第4号)

第2号(No.348)

論文

東南アジア=日本の経済・歴史関係再考

: 在外研究調査の記録ノートから・・・・・・・・桐山 昇

キューバとグローバリゼーション・・・・・・・・世界経済調査研究所長

(オズワルド=マルティネス 山中道子訳)

キューバの経済改革 その結果と将来展望(2)・・・・・・・・金融調査研究所

(新藤通弘・吉川久治・河合恒生訳)

第3号(No.349)

論文

ベトナムにおける発展モデルの探求とドイモイ(1)・・・・・・・・藤田 和子

韓国における高度成長と高い貯蓄率 貯蓄増大の内実・・・・・・・・炭谷 昭子

環太平洋をめぐるメキシコの経済外交

その展望と限界・・・・・・・・カルロス・ウスカンガ

(河合恒生訳)

調査報告

ベトナムの石油資源開発と中部地域開発

市場経済移行国の開発政策の検証・・・・・・・・鈴木千鶴子

第4号(No.350)

論文

国民経済はどうなる・・・・・・・・北田 芳治

ヴェトナムにおける発展モデルの探求とドイモイ(2)・・・藤田 和子
1990年代前半における発展途上諸国の武器貿易に関する分

・・・中野 洋一

郷鎮企業の発展に関する研究

中国政府の政策的対応との関連で・・・李 玲

1999年・第39巻

第1号(No.351)

論文

開発と人権覚書市民社会論による一試論・・・岡野内 正

サハラ以南アフリカの債務状況と債務救済・・・奥本 栄一

ケニアにおける自助開発(ハランベ)

住民参加のプロセスと行政・政治の役割・・・江原 憲一

開発と国家・・・河合 恒生

報告

イボン財団主催NGO国際会議(1998.11.7~10)

“グローバリゼーションとそのオルタナティブ”報告・・・太田 和宏

エッセイ

「先進国」というのは、どういう意味ですか・・・モンセラット・サンス

『アジア・アフリカ研究』総目次

第2号(No.352)

論文

ブラジルにおける日系移民・・・ダニエラ・デ・ガルバリョ

シェフィールド大院・法政大学客員研究員

(谷口秀治訳)

IMF管理下韓国の経済改革・・・鄭 章淵

開発と自治・・・山崎 圭一

第3号(No.353)

論文

環境と開発 思想と対応の系譜・・・太田 和宏

今日の世界資本主義とWTO・・・中野 洋一

韓国における地域社会の変容と住民自治・・・文 京洙

投稿論文

IMF支援プログラムにおける改造改革

タイ、インドネシア、韓国のケース・・・・・・・・・・白井 早由里

第4号 (No. 354)

論文

第16代国会議員選挙と韓国政治の刷新(上)・・・・・・・・・・ 文 京洙
東アジア通貨・金融危機と資本勘定の自由化

タイ、インドネシア、韓国の経験を中心に (1)・・・・・・・・吉川 久治
ラテン・アメリカにおけるネオリベリズムの20年

その起源と結果・・・・・・・・・・オスカル・ピノ・サントス

投稿論文

1970年代韓国の維新体制と新旧教会

新旧教内進歩派の民主化運動・・・・・・・・・・李 分一

2000年・第40巻

第1号 (No. 355)

論文

第16代国会議員選挙と韓国政治の刷新(下)・・・・・・・・・・ 文 京洙
東アジア通貨・金融危機と資本勘定の自由化

タイ、インドネシア、韓国の経験を中心に (2)・・・・・・・・吉川 久治
60年代のキューバ革命

砂糖1000万トン生産計画とモラル・インセンティブ (1)・河合 恒生

投稿論文

シンガポールの住宅政策 開発政治との関連において・・・・・・・・中村 都

『アジア・アフリカ研究』総目次(第39巻第1号~第4号)

第2号 (No. 356)

論文

60年代のキューバ革命

砂糖1000万トン生産計画とモラル・インセンティブ (2)・河合 恒生

メキシコとアジア・太平洋地域

1994年経済危機後の貿易・金融状況・・・・・・・・カルロス・ウスカンガ

(小林尚朗訳)

90年代におけるキューバとアジア・太平洋地域との関係の発展について

・・・・・・・・ホセ・アリオサ・ペレス

(新藤通弘訳)

投稿論文

マレーシア政治の新たな方向性と課題

1999年総選挙結果を踏まえて 山田 満

第3号 (No. 357)

論文

現代資本主義とグローバリゼーション 畑中 浩

発展途上諸国の貧困と環境破壊に関する一考察 中野 洋一

投稿論文

中国の農村社会養老年金保険制度の始動と課題 王 文亮

第4号 (No. 358)

論文

IMF・世銀とベトナム ドイモイ第一段階を中心に 藤田 和子

ペルーにおける社会主義再考 ニコラス・リンチ

(河合恒生訳)

市民社会と社会主義

ニコラス・リンチの市民社会論をめぐって 河合 恒生

投稿論文

韓国における「IMF時代」 経済危機の政治経済学 五石 敬路

2001年・第41巻

第1号 (No. 359)

論文

「帝国主義」について

レーニンの時代の諸理論と今日の諸理論の検討 小谷 崇

グローバリゼーション:

本質、傾向、国際関係のための諸問題 シルビオ・バロ・エレラ

(新藤通弘訳)

アメリカ合衆国との経済統合とメヒコ経済

. ピクトル・ロベス・ピジャファーニエ

(岡部廣治訳)

書評

新藤通弘『現代キューバ経済史/90年代経済改革改革の光と影』

. 松下 洵

西口清勝/西澤信善編著『東アジア経済と日本』・・・・・・・・・・ 鄭 章淵
『アジア・アフリカ研究』総目次(第40巻第1号~第4号)

2001年第2号(No.360)

論文

政治的民主化と環境問題 台湾の事例・・・・・・・・・・太田 和宏
グローバル化：本質、傾向、国際関係のための諸問題
・・・・・・・・・・シルビオ・バロ・エレラ
(新藤通弘訳)
「新自由主義的構造調整」に抵抗する韓国労働運動の現状・・・・・・・・金 元重

投稿論文

台湾半導体産業における国際分業 1990年代を中心に・・・杉本 良雄
アジア・アフリカ研究所と
アジア・オセアニア研究所(キューバ)との協定成立・・・・・・・・吉川 久治
アジア・アフリカ研究所創立40周年記念学術懸賞論文募集

第3号(No.361)

岡倉古志郎先生を偲んで

岡倉古志郎先生とアジア・アフリカ研究所・・・・・・・・・・吉川 久治
亡き岡倉先生を偲んで・・・・・・・・・・寺本 光朗
岡倉古志郎元所長を追悼する・・・・・・・・・・森野 勝好
本当に「やさしい人」だった・・・・・・・・・・小谷 崇
『民族運動』時代の思い出・・・・・・・・・・平井 文子

論文

グローバル化：
本質、傾向、国際関係のための諸問題・・・・・・・・・・シルビオ・バロ・エレラ
(新藤通弘訳)
「新自由主義的構造調整」に抵抗する韓国労働運動の現状(下)・・・・・・・・金 元重

投稿論文

1980年代南アフリカ共和国における反アパルトヘイト運動の
ミッシングリング：「女性」というくくりがもたらしたもの
「ブラック・サッシュ」の経験から・・・・・・・・・・上窪 一世
アジア・アフリカ研究所創立40周年記念学術懸賞論文募集

第4号(No.362)

論文

東アジア通貨・金融危機と地域通貨統合・・・・・・・・・・吉川 久治
タンザニアにおける市民社会と環境問題に関する覚書・・・・・・・・岡野内 正

投稿論文

フランス海外領土政策と欧州経済共同体設立交渉
ユーラフリカ秩序の構築をめぐる・・・・・・・・・・藤田 憲

書評

ガブリエル・コルコ『ベトナム戦争全史』・・・・・・・・・・陸井 三郎訳
藤田和子・藤本博・古川元夫訳
・・・・・・・・・・油井 大三郎

鈴木正四先生を偲んで

鈴木正四さんを悼む・・・・・・・・・・犬丸 義一
鈴木先生を偲んで・・・・・・・・・・岡部 広治
その人生は、芸術だった
利他心と平等主義に生きた民族解放運動史の追求者・・・・・・・・小谷 崇
アジア・アフリカ研究所創立40周年記念学術懸賞論文募集

2002年・第42巻

第1号(No.363)

論文

「帝国主義」について

レーニンの時代の諸理論と今日の諸理論の検討・・・・・・・・小谷 崇
「モンテレイ会議」とフォックス政権・・・・・・・・岡部 広治

書評

4月11日ベネズエラ・クーデター未遂事件・・・・・・・・新藤 通弘

紹介

Seymour Melman, *After Capitalism*, Alfred A. Knopf, 2001.
・・・・・・・・森野 勝好

木村宏一著『忘れられた戦争責任 カーニコバル島事件と台湾軍属』
(青木書店、2001年)・・・・・・・・木村宏一郎

アジア・アフリカ研究所創立40周年記念学術懸賞論文募集
『アジア・アフリカ研究』総目次(第41巻第1号~第4号)

第2号(No.364)

論文

アルジェリアにおける経済改革と市場経済導入
経済改革の現段階 -・・・・・・・・福田 邦男

時評

最近のコスタリカ評価についての若干の問題 新藤 通弘

投稿論文

民主化後の韓国におけるポリティカル・リクルートメント 青木 育美

第3号 (No. 365)

論文

60年代のペルー

第一次ベラウンデ政権時代を中心に(上) 河合 恒生

論文紹介

戦略戦術的危機に直面するパレスチナ

パレスチナ人研究者(M. ラバニ)の醸成分析紹介 平井 文子

時評

大渦の中で翻弄される人々 イスラエル平和運動活動家の

イスラエル・パレスチナ情勢分析、2002年8月

..... アダム・ケラー、ベアーテ・ツィルバーシュミット

岡野内恵理子・岡野内 正 共訳

韓国大統領選挙と盧武鉉時代の幕開け 文 京 洙

投稿論文

アフリカの民主化プロセスにおける政党の役割

トーゴ共和国の事例から 岩田 拓夫

第4号 (No. 366)

特集：キューバ・シンポジウム(1)

第四回アジア・アフリカ研究所、キューバ・アジア・オセアニア研究所シンポジウム

..... 吉川 久治

国家と開発 河合 恒生

先進資本主義諸国での矛盾と危機 小谷 崇

先進資本主義：オーケストラリアのケース マリア・エレナ・アルバレス・アコスタ

グローバリゼーションと東南アジア経済 藤田 和子

東アジア通貨・金融危機後の東アジアにおける地域金融協力 吉川 久治

最近の東アジア危機と「東アジア発展モデル」 寺本 光朗

新千年紀の開始と小島嶼国家における開発理論 エリネスト・モリーナ・モリーナ

新自由主義的グローバリゼーションにおける排除と統合 シルビオ・パロ・エレラ

A S E A N自由貿易地域：グローバリゼーションの時期における統合のための計画

..... ミカエル・ゴンサーレス・サンチェス
中国とASEAN：21世紀での統合への道..... モニカ・コルティナー・カステヤーノ
..... エドゥアルド・レガラド・フロリド

2003年・第43巻

第1号 (No. 367)

論文

グローバリゼーション再考..... 堀中 浩

60年代のペルー

第一次ベラウンデ政権時代を中心に(中)..... 河合 恒生

投稿論文

インド資本主義の発展と教育制度の変容..... 渡辺 雄一

特集：キューバ・シンポジウム(2)

低開発と貧困：ベトナム刷新の課題..... ヘスス・アイセ・ソトロンゴ

9月11日後の第三世界アジア概念..... マリア・デル・カルメン・ソラナ

「アジア・アフリカ研究」目次2002年(第42巻 第1号~第4号)

第2号 (No. 368)

論文

グローバリゼーションの経済学とそれへの対案

低開発からの展望(上)..... オルガ・ペレス・ソト

新藤 通弘 訳

60年代のペルー

第一次ベラウンデ政権時代を中心に(下)..... 河合 恒生

投稿論文

中国の「西部大開発」への一視点..... ガールーディ・ボルジギン

第3号 (No. 369)

論文

メキシコ債務危機と構造調整政策..... 所 康弘

投稿論文

メキシコ石油産業の発展

- 地下資源の所有制度と国家アクターの選択..... 山口 英彦

延边朝鮮族自治州における

民族区域自治の制度と実情(上)..... 笠本(宮島)美花

第4号 (No. 370)

論文

- グローバリゼーションの経済学とそれへの対案 オルガ・ペレス・ソト
低開発からの展望 (下) 新藤 通弘 訳
中国における地域間所得格差とグローバル化 五石 敬路

投稿論文

- 延辺朝鮮族自治州における民族区域
自治の制度と実情(下) 笠本(宮島)美花
「追悼」と「慰霊」をめぐる日韓比較
靖国神社と国立5・18墓地 李 分 一
アジア・アフリカ研究所所員研究業績目録

2004年・第44巻

第1号 (No. 371)

論文

- グローバリゼーション雑感(1) 堀中 浩
ラテンアメリカにおける変革のあり方の変容
ひとつの試論 新藤 通弘

時評

- 4・15総選挙と韓国政治の歴史的転換 文 京 洙

投稿論文

- ピノチエト軍政と「デサパレシードス」
真実と正義を求めて 中王子 聖
アジア・アフリカ研究所所員業績目録
アジア・アフリカ研究所 目的と歩み
「アジア・アフリカ研究」2003年 目次(第43巻 第1号~第4号)

第2号 (No. 372)

論文

- 盧武鉉政権の労使関係政策と労働運動の現状 金 元 重

報告

- 韓国における造船業の発展をめぐって 森野 勝好

投稿論文

- 欧州経済共同体設立過程におけるユーラフリカ「統合」構想と
フランス-ベルギー会談
本国海外領土間経済関係に関する共同研究をめぐって - 藤田 憲

アジア・アフリカ研究所 - 目的と歩み -

第3号 (No. 373)

論文

グローバル化時代における国民国家変容の一断面(上)

- 「失敗国家」・「崩壊国家」試論 - 松下 冽

覚書

ラテン・アメリカの国家と経済構造に関する覚書

..... オスカル・ピノ・サントス

寺本 光朗 訳

報告

学ぶことの多かったカナダの学会

- カナダ人文科学・社会科学総合学会に参加して - 瀬戸岡 紘

投稿論文

MFA (多国間繊維取り決め) 撤廃と開発途上国

- 自由貿易がLDCsに及ぼす影響について - 澤田 貴之

1990年代の中国における市民社会論の位相

- 市民社会論の理論モデルの視点から - 李 永 晶

第4号 (No. 374)

論文

グローバル化時代における国民国家変容の一断面(下)

- 「失敗国家」・「崩壊国家」試論 - 松下 冽

Dimmas of Development in Small Countries:

Exploring Cuba's Options in the Glodal Economy

..... Pedro MONREAL Gonzalez

投稿論文

内蒙古農村の現状 - 中国の「小康基準」との関連で -

..... ガールーディ・ボルジギン

2005年・第45巻

第1号 (No. 375)

論文

日・墨経済連携協定と多国籍企業 所 康弘

研究ノート

コスタリカの治安と暴力犯罪に関する一考察

- その現状と問題 - 小澤 卓也

研究ノート・投稿

中国における経済体制移行期の政治腐敗

- 文化的・制度的・経済的側面からのアプローチ - 田 暁 利

『アジア・アフリカ研究』2004年目次(第44巻 第1号~第4号)

第2号(No.376)

論文

代替開発戦略論覚書 - D. コーテンにおける階級、ジェンダー、

ネーション、エコロジー、公共圏 - (上) 岡野内 正

21世紀におけるキューバ経済 - 前進と挑戦 -

..... オマール・エベルレニ・ペレス・ビジャヌエバ

新藤 通弘 訳

投稿論文

アルゼンチンの石油政策と外国石油会社(1907~30)

- 国家の利害と所有制度 - 山口 英彦

第3号(No.377)

論文

新階段の越米関係 - 敵対から「パートナーシップ」へ - 藤田 和子

代替開発戦略論覚書 - D. コーテンにおける階級、ジェンダー、

ネーション、エコロジー、公共圏 - (下) 岡野内 正

Economic Integration in Asia-Pacific

..... Monica Cortina Castellanos & Eduardo Regalado Florido

Translation: Rafael A. Ceiro Marti

書評

レイセスター・コルトマン 岡部廣治監訳『カストロ』(大月書店、2005年)

..... 河合 恒生

投稿論文

日本の植民地統治と福祉行政 金 蘭 九

第4号(No.378)

論文

カイロに見る新ヴェール現象

- ヴェールにこめた現代ムスリマの自己主張 - 平井 文子
- つかの間の平穩
- イスラエル平和運動活動家のイスラエル・パレスチナ情勢分析、
2005年5月 - アダム・ケラー
- 投稿論文
- 現代中国の知識人の自己意識
- アイデンティティの政治とその行方 - 李 永 晶

2006年・第46巻

第1号 (No. 379)

論文

グローバリゼーション雑感(2)

- 資本家的所有制の働きについて - 堀中 浩

APECに抗する市民社会ネットワーク

- 21世紀の環太平洋関係に与えるインパクトの諸状況

..... カルロス・ウスカンガ
所 康弘 訳

書評

文京洙著『韓国現代史』(岩波書店、2005年) 徐 正 根

投稿調査報告

開発下農村での教育参加と生活設計

- 東北タイ3農村の生活史調査から - 渡部 厚志

『アジア・アフリカ研究』2005年 目次(第45巻第1号~第4号)

第2号 (No. 380)

論文

金融のグローバリゼーションと発展途上国 吉川 久治

投稿論文

開発と保健医療 - グローバル化時代の人間開発 - 福島 浩治

Transition from Minimalist Democracy to "Participatory Democracy":

the Venezuela's Experiment in Retrieving People's Sovereignty

..... Mayuko Kawai

紹介

新藤通弘『革命のベネズエラ紀行』

(新日本出版社、2006年) 河合 恒生

第3号 (No. 381)

論文

新段階のパレスチナ・レバノン情勢

- ハマス政権誕生とヒズボラの「勝利」をどう見るか -

..... 平井 文子

Financial Reform in China

..... Elda Molina Diaz & Eduardo Regalado Florido

Translated by Rafael A. Ceiro Marti

第5回アジア・アフリカ研究所、アジア・オセアニア研究所(キューバ)

シンポジウム

1. アジアをめぐるキューバの対外政策 エルミニオ・ロペス・ディアス
2. アジア・太平洋における経済統合 モニカ・コルチナ
3. 東アジア金融危機と「東アジア共同体」 吉川 久治

第4号 (No. 382)

論文

植民地化不正義審判所の可能性

- 最近の先住民研究に触発されての一試論 - 岡野内 正

中南米「選挙の年」にかんする若干の考察 岡部 広治

ベネズエラの構造調整・社会的費用・貧困のアジェンダ

(1984年から1998年) マルガリータ・ロペス・マヤ

ルイス・E・ランデル

河合 恒生 訳